

## 日本医学放射線学会「班研究助成金制度」班員募集の案内

理事長 杉村 和朗

この度、日本医学放射線学会「平成 22 年度班研究助成金制度」の研究課題募集を行いましたところ、多数の応募がございました。その中から慎重に審査させていただきました結果、下記の班研究課題が決定いたしました。つきましては下記の研究課題について班員を公募いたします。

### 【班研究課題】

体幹部諸臓器癌に対する定位放射線治療の多施設共同研究

大西 洋 山梨大学放射線科

【応募資格】 平成 22 年 4 月 1 日現在 50 歳未満の日本医学放射線学会員

【助成金額】 研究班には年間 150 万円を 2 年間、総額 300 万円

【班員選考方法】 応募者の中から、班研究の班長、班員を学術研究委員会にて選考し、理事会で決定する。班長は追加班員を加えることができ、10 名前後の班員にて班研究を構成する。

【班員募集の締切】 平成 23 年 7 月 28 日

【班員の決定】 平成 23 年 8 月

### 【班長の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後研究終了まで毎年提出する。

研究成果を日本医学放射線学会学術大会、及び学会誌 Japanese Journal of Radiology に投稿する。

### 【応募要領】

#### 1. 提出書類

① 所定の申請書を日本医学放射線学会班研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出してください。

1) 履歴書（研究歴を含む）

2) 本研究課題に関する研究実績

3) 本研究課題で実施したい研究計画とその概要（2,000 字以内）

申請書は日本医学放射線学会のホームページ (<http://www.radiology.or.jp/>) からダウンロードしてください。

② 宛名を明記した返信用ハガキ 1 枚

#### 2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 NP-II ビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会班研究助成制度事務局

TEL 03-3814-3077

FAX 03-5684-4075

## 平成 23 年度 日本医学放射線学会 Bayer 研究助成金制度の応募要領

理事長 杉村 和朗

【目的】 本研究助成金制度はバイエル薬品株式会社の支援により、日本医学放射線学会員の放射線医学に関する研究の機会を広げ、放射線医学水準の向上を図るため、若手研究者に研究助成金を贈り、将来に向けて若手研究者を育成する事を目的とする。

【対象】 放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関する研究で、本研究助成の目的に合致するもの。

【応募資格】 平成 23 年 4 月 1 日現在 40 歳未満の日本医学放射線学会員。研究に当たっては国内外を問いません。

【助成金額】 1 件当たり 100 万円以内で総額 500 万円

【募集件数】 5 件前後

【応募締切】 平成 23 年 7 月 31 日

【選考方法】 日本医学放射線学会が委嘱した選考委員会において選考し、理事会で決定する。

【助成決定】 当該年 10 月下旬

### 【応募要領】

#### 1. 提出書類

- ① 所定の申請書を日本医学放射線学会研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出してください（研究目的と研究概要は併せて 2,000 字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ (<http://www.radiology.jp/>) からダウンロードしてください。
- ② 宛名を明記した返信用ハガキ 1 枚

#### 2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号 NP-II ビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会研究助成制度事務局

TEL 03-3814-3077

FAX 03-5684-4075

### 【助成金受領者の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後 1 年以内に提出する。

原則として提出された研究報告書は日本医学放射線学会ホームページ上で公開する。

## 日独放射線医学交流計画に基づく交換留学生募集について

理事長 杉村 和朗  
日独放射線医学交流計画 事務局 本田 浩

日独放射線医学交流計画 (Japanese-German Radiological Affiliation) は1979年9月、日本医学放射線学会およびドイツ・レントゲン学会両会長の署名の下に発足し、1983年より2年に1回日独両国の放射線科医が集まってWorkshopを開催しています。また1991年より交流計画事業の一環として日本からドイツへの留学制度をスタートいたしました。2005年からは交換留学制度 (Exchange Program) として双方向の交流を図っております。ついては下記要領にて2011年度交換留学生を募集いたします。

ドイツでの研修または研究に興味をお持ちの先生方の応募を歓迎します。

### 記

#### [日独放射線医学交流計画交換留学制度]

目的：互いの留学先国において放射線医学を研修ないしは研究し、帰国後は自国の放射線医学の発展に寄与すると同時に、日本—ドイツ放射線医学の交流に尽くす人材の育成を目的とする

#### 資格：

1. 放射線科を専攻する45歳以下の医師。学位、専門医の資格は問わないが、既取得が望ましい。
2. 自施設にてドイツからのカウンターパートナーを受け入れ、サポートすることが可能であること。
3. 語学力（ドイツ語または英語）が必要である。
4. 2012年3月までに留学開始が可能であること。

募集人数：2名

留学期間：原則として3ヵ月

支給額：交通費（航空運賃）および滞在費の一部として5,000ユーロを支給する。

選考方法：応募書類に基づき、選考委員会にて厳正な審査の上決定する。

#### 応募要領：

1. 応募方法：返信用封筒（22cm×30cm以上）に390円切手を貼り、氏名・住所を記入して事務局宛送付くだされば、折り返し必要書類を送付しますので、必要事項を記入の上、下記期間内必着にて事務局宛に送付してください。
2. 応募書類請求先および送付先  
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野内  
日独放射線医学交流計画事務局 本田 浩  
TEL 092-642-5695 / FAX 092-642-5708
3. 応募期間：2011年6月1日～6月30日（厳守のこと）